

## 国際社会学部

# 国際法

International Law



## どのような学問か

国際法は主として国家間の関係を規律する法ですが、国際法の主体には国際組織や個人も含まれます。国際法という法が存在する形式としては、条約、慣習国際法、法の一般原則をあげることができますが、ここでは、理論的な説明よりも、国際法が規律する諸分野について例示したほうが、「どのような学問か？」という問いに対してはわかりやすい回答となるでしょう。日本の領土問題（北方領土、竹島、尖閣諸島）、南極のガバナンス、国際民間航空を規律する法、宇宙に関する法、海に関する法、地球規模環境問題に関する法、それらはすべて国際法という学問分野における検討課題です。さらに、難民の庇護、人権の国際的保障、国際犯罪をどのように処罰するのか、貿易や投資に関する法、国連など国際機構に関する法、国際司法裁判所等による国際紛争処理、武力行使の禁止と国際安全保障、人道法や軍縮に関する法も取り扱います。

## 外大の国際法

上記のように国際法が取り扱う課題は多岐にわたっています。そこで、大学の学部教育においては、一般的に8単位を割り当てて、国際法の体系全体を学んでいきます。東京外国語大学も同様で、2単位科目に分割されている「国際法概論1」、「国際法概論2」、「国際法1」、「国際法2」を2年次から3年次にかけて履修することにより、国際法の全体像を把握することができるカリキュラムとなっています。この他、本学の特徴としては、外交官や国際機関の職員を目指している学生たちも多いことから、体系的な授業に加えて、国連等の国際機関や外務省における豊富な実務経験を有する非常勤講師により、実践的な内容の国際法、国際機構論の授業が英語による開講科目も含め多数開講されており、充実したカリキュラムとなっています。

関連する授業一覧（2023年度）

- 松隈潤 「国際法概論1」「国際法1」
- 佐藤義明（非常勤）「国際法概論2」
- 兼原信克（非常勤）「国際法2」
- 高柴優貴子（西南学院大学包括連携協定単位互換）  
「国際法2 (Advanced International Law)」
- 高瀬千賀子（非常勤）「国際機構論 (The United Nations : the organization and its work)」
- 小尾尚子（非常勤）「国際機構論 (International Protection of Refugees)」

## ゼミ

- 松隈潤 国際法演習

## 関連する学問分野

- 国際機構論
- 公法
- 私法
- 法学入門

## おススメの本

- 『国際司法裁判所』（小田滋）
- 『違法の戦争,合法の戦争』（筒井若水）
- 『グロティウス』（柳原正治）
- 『パラダイム国際法』（小寺彰）
- 『国際法』（岩沢雄司）
- 『ブリッジブック国際法』（植木俊哉）
- 『地球共同体の国際法』（松隈潤）